

コミュニティだより

2026.7.15
第87号

明日の小山田を考える会の目的は、住んで良かった・ずっと住み続けたい・住み良い地域を創ることです。そのためには、地域の皆さんの積極的な関わりが必要です。

新緑のもと、お孫さんと一緒に花植え



毎年開催している総務部「振興センター美化事業」を小山田保育園児と一緒に5月14日に行いました。梅津保育園長と相談し、今回は園児の「おじいちゃん」、「おばあちゃん」を交えて若葉が香る中での開催となりました。当日8時30分頃から小雨が降り始め、開催が危ぶまれましたがその後雨も上がり、時折太陽が顔を出すなど作業を進めるには快適な日となりました。当会からの挨拶と作業

手順の説明を行い作業開始です。園児達はプランターを運び、力仕事の土入れはおじいちゃん、おばあちゃんが行い、そしてマリーゴールドの花苗を23個のプランターに3株ずつ、2か所の花壇に8～10株、おじいちゃんとおばあちゃんと一緒に定植しました。お孫さんと一緒にの共同作業におじいちゃん、おばあちゃんは心配の中にも笑顔で楽しいひと時を過ごせたようです。



かけっこ教室、今年も多くの児童が参加



今年も6月6日を皮切りに、教育振興部「まほろばの郷かけっこ教室」がスタートしました。小山田地区内外の児童、総勢26名の参加登録があり、多くの児童が練習に汗を流しました。指導には昨年に引続き「セントラルフィットネスクラブ24盛岡」に依頼し、尾芝雄大インストラクターの派遣を頂き、短距離走5回・長距離走2回の日程で開催しています。初回となる6月6日は旧小山田小学校グラウンドを会場に、24名が元気に集合し、尾芝インストラクターからの指導を受けました。時々ふざけ過ぎて注意を受けることもしばしば。子どもたちは元気いっぱい自分の目標達成に向け練習に励んでいました。

6/6 旧小山田小学校グラウンド



6/13 旧小山田小学校グラウンド

自然を生かした循環型農業を学ぶ



5月28日に、産業振興部地域農業研修「オーガニックとSDGs」を開催し、陸前高田市にある「ワタミオーガニックランド」に行ってきました。この施設は外食産業を手がけるワタミの創業者渡邊美樹さんが2011年3月11日に発生した東日本大震災直後から陸前高田市で炊き出しのボランティア活動や復興まちづくりにご尽力頂いた縁もあり、有機・循環型社会、命をテーマとしたオーガニックテーマパークで、有機農業や有機食品づくり、再生可能エネルギーを利用した循環型6次産業モデルを具現化する20年かけて整備していく施設だということです。施設内では、太陽光発電を利用して施設内で利用する電力供給や、最低限の土を使用した野菜栽培、木材のチップを利用したの雑草対策など様々な自然に優しい事業を行っていました。さらに食と命の循環を学ぶ「野菜収穫体験」や、生態系の循環を学ぶ「植樹体験」を行っているそうです。園内を散策中に東和中学校の生徒が令和3年11月に「植樹体験」を行った時の写真パネルが掲示されていました。出かけた際は是非見つけてみてください。



東和中学生の植樹体験の様子を展示したパネル

また、SDGs学習として有害獣で駆除された鹿の革を使ったキーホルダー作りを、説明を聞きながら皆さん真剣なまなざしで取り組みました。

汗を流しながら、優勝を目指して



7月4日、教育振興部「第1回グラウンドゴルフ大会」を旧小山田小学校グラウンドを会場に開催しました。天候や気温にも恵まれ競技を開始しましたが、競技が進むにつれ気温が徐々に上昇し、後半は太陽の日差しも強くなり、皆さん汗を流しながらのプレーとなりました。



昨年、開会式の時点で既に気温が高く熱中症が懸念され、途中で競技継続の協議がありましたが、今回はそんな心配もなくプレーに集中出来たようです。ホールインワンも7人8ホールと今までにない数となりました。成績は右下の表のとおりとなっております。第2回大会は町井親水公園で10月24日の開催を計画しております。皆様のご参加をお待ちしております。道具の貸出、豪華賞品も準備しますよ!!



グラウンドゴルフ大会成績表

優勝	菅原 テツ	(留ヶ森)
準優勝	菊池 成俊	(中川目)
第三位	田辺 静江	(駒形)
第四位	菅原 秋代	(前田)
第五位	一ノ倉 勝則	(石鳩岡)



各専門部の構成員が変わりました

総務部			企画建設部		
役 職	氏 名	地区	役 職	氏 名	地区
部 長	菊池 康一	石鳩岡	部 長	宮川 光文	外谷地
副部長	吉田 真澄	外谷地	副部長	菊池 忍	石鳩岡
副部長	菊池 麻子	南川目	副部長	下坂 一成	前 田
	菊池 礼子	石鳩岡		佐々木 清孝	石鳩岡
	浅沼 善彦	南川目		小田 康広	南川目
	小原 靖博	前 田		小峰 一宏	中川目
	大坂 秀子	前 田		及川 芳道	前 田
	佐藤 清光	北小山田		菊池 行彦	外谷地

※ 総務部・企画建設部は自治会からの推薦者により構成されています



専門部会合同による
第1回専門部会

生活環境福祉部			産業振興部			教育振興部		
役 職	氏 名	地区	役 職	氏 名	地区	役 職	氏 名	地区
部 長	千葉 良一	古 田	部 長	吉田 正志	秋 葉	部 長	浅沼 直行	南川目
副部長	富山 榮子	中川目	副部長	浅沼 司	中川目	副部長	菊池 浩生	留ヶ森
副部長	浅沼 まゆみ	中川目	副部長	菊池 司	前 田	副部長	新田 学	石鳩岡
	菊池 俊雄	石鳩岡		浅沼 英喜	石鳩岡		小原 利之	北小山田
	山口 洋	前 田		宮川 一子	前 田		菊池 成俊	中川目
	高橋 清孝	北小山田		菅原 一也	留ヶ森		菊池 徹哉	前 田
	小野寺アサ子	石鳩岡		宮川 弘海	外谷地		菊池 大文	駒 形
	下坂 淳代	前 田		下坂 誓子	前 田		新田 麻伊子	前 田
	宮川 美喜子	外谷地		下坂 幸生	前 田		今西 賢映	北小山田
	長畑 テル	外谷地					菊池 美奈子	石鳩岡
							菊池 大樹	前 田

※ 生活環境福祉部・産業振興部・教育振興部は各団体並びに組織の代表者で構成されています

土木施設要望完了箇所をお知らせします



【市道改良舗装】
前田11区及び南川目5区地内
市道・前林松子林線ほか1路線

【車道・歩道区分けブロック撤去】
北川目3区地内
市道・小山田小学校線



【市道簡易舗装】※現道舗装
北川目7区地内
市道・金山線

= 令和 8 年度の市政懇談会が開催されました =



小原市長の挨拶とパワーポイントを用いての市政運営の基本姿勢等の説明

7月2日に小山田振興センターにおいて令和8年度の小山田地区市政懇談会が開催されました。当日は小原勝市長をはじめ、蛭田健次建設部長、菊池司福祉部長、松原弘明東和総合支所長など8名の市職員の方々が来所されました。最初に小原市長より市政運営の基本姿勢や重点項目「8つの目指す姿」などの市政に関する報告をいただきました。次に当地区から事前に提出していた懇談テーマ「移動手段の確保が難しい方への施策」について、建設部長並びに福祉部長より、予約乗り合いバスの利用方法と高齢者交通費助成事業などの説明をそれぞれ回答としていただきました。市政懇談会の資料が欲しい方は振興センター

までお越しください。



交通移動弱者への施策について尋ねた第4行政区自治会長の菅原一雄さん

交通移動弱者への施策について説明する、建設部長並びに福祉部長

小原市長の市政運営の基本姿勢と重点項目に対して意見を述べた石鳩岡の渡健太郎さん



市の職員の電話対応に対しての意見を述べた前田の下坂淳代さん

令和8年6月末現在

() : 前月比

小山田の人口	世帯数/戸	男/人	女/人	計/人
第1行政区	54 (0)	77 (0)	64 (0)	141 (0)
第2行政区	145 (0)	173 (0)	176 (0)	349 (0)
第3行政区	153 (0)	174 (-1)	204 (1)	378 (0)
第4行政区	113 (0)	160 (3)	160 (0)	320 (3)
計	465 (0)	584 (2)	604 (1)	1,188 (3)

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています



ハンゲショウ (半夏生)
中川目地内/R8.7.6撮影

～私のひとり言～ 先日「1日何歩で寿命が延びる？」“最適歩数”7,000～8,000歩と健康長寿、という記事を見つけました。最近、1日の総歩数と全死因死亡リスクの関係が明らかになったそうです。1日あたり約3,967歩以上歩くと、全死因による早期死亡リスクが低下し始め、さらに心筋梗塞や脳卒中など、心血管疾患で死亡するリスクは、1日わずか2,337歩以上で減少効果が認められるそうです。また、1日7,000～9,000歩の範囲で全死亡リスク低下効果がほぼ最大に達し、それ以上歩いても効果は緩やかになる傾向が示されたそうです。ウォーキングは手軽で効果の大きい薬いらずの健康法です。私を含め、ほとんど歩いていない人は、将来の心筋梗塞・脳梗塞・認知症のリスクを下げ、健康寿命を伸ばすためにもウォーキングを始めてみましょう。毎日無理な人は週1日からでも!!無理をせず、継続を!!(菊池)

発行：明日の小山田を考える会・電話：0198-42-2941
ホームページ：http://www.asuno-oyamada.jp
メールアドレス：asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp

